

(申請書情報)

審査区分	① 申請資格	DC1	受付番号	
	② 書面審査区分			
	③ 小区分名			
	④ 小区分コード		⑤ 専門分野	●●●● (7文字以内)

⑥ 研究課題名	●●●● (40文字以内) ※記号、数字等、全角/半角に関わらず全て1字とする
---------	---

※申請書情報は日本語で作成すること

横浜国立大学

1. 申請者情報等

(申請機関コード: 12701)

⑦ 氏名	(フリガナ) 登録名	ヨココク タロウ 横国 太郎
------	------------	-------------------

⑧ 学歴 (学部・修士)	<p>1. 2023年 3月 横浜国立大学理工学部 化学・生命系学科卒</p> <p>2. 2023年 4月 横浜国立大学大学院博士課程前期入学 (理工学府 化学・生命系理工学専攻)</p>
--------------	---

前期/修士課程在籍中の場合、修了予定年月日は記載しない

⑨ 博士の状況	<p>1. 入学年月: (西暦) 2025年4月 入・進学見込</p> <p>2. 編・転・再入学時の在学期間換算: 0年</p> <p>3. 大学院名: 横浜国立大学(12701)</p> <p>研究科名: 大学院理工学府</p> <p>専攻名: 化学・生命系理工学専攻</p> <p>種別: 博士課程 (3年制)</p> <p>在学期間合計: 0年</p> <p>2025年4月1日時点における博士在学期間累計 (休学期間を除く): 0年</p>
---------	---

⑩ 研究・職歴等	月 ~ 年 月
----------	---------

⑧学歴、⑨博士課程等別紙:	
---------------	--

【参考】DC2の記載例

- 2022年 3月 横浜国立大学 理工学部 建築都市環境系学科卒
- 2022年 4月 横浜国立大学大学院博士課程前期入学 (環境情報学府 地球科学専攻)
- 2024年 3月 横浜国立大学大学院博士課程前期修了 (環境情報学府 地球科学専攻)

※大学院の課程について、本学の場合は下記のとおりとなりますのでご注意ください。

- 教育学研究科、先進実践学環 ⇒ 横浜国立大学大学院修士課程
- 国際社会科学府、理工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府 ⇒ 横浜国立大学大学院博士課程前期/後期

⑪博士の特記事項の有無	(博士の特記事項)			学部長やセンター長等の 役職名は記載しない	
	⑫現在の研究指導者	(フリガナ)氏名	ヨコハマ ハナコ 横浜 花子	職名	准教授
研究者番号		XXXXXXXX (8桁の数字)			
所属機関		横浜国立大学(12701)			
部局		大学院工学研究院			
⑬採用後の受入研究者	連絡先	yokohama-hanako-xx@ynu.ac.jp			
	(フリガナ)氏名	ヨコハマ ハナコ 横浜 花子	職名	准教授	
	研究者番号	XXXXXXXX (8桁の数字)			
	所属機関	横浜国立大学(12701)			
⑭採用後の申請者所属研究科正式名	部局	大学院工学研究院			
	大学院理工学部				

指導教員（受入研究者）の本務先は、原則として学生の所属する【大学院〇〇学府】ではなく【大学院〇〇研究院】となります。研究者総覧にて所属組織をご確認いただき、正式な部局名を記載してください。

下記のように、研究者名の下に所属組織が記載されている場合は

例) 所属組織 大学院工学研究院 機能の創生部門

【大学院工学研究院】が部局名となります。（課程名や部門名は不要）

●横浜国立大学 研究者総覧 URL <https://er-web.ynu.ac.jp/>

●本学における部局コード

1001 教育学部	1002 大学院教育学研究科
1004 大学院国際社会科学研究院	1006 大学院工学研究院
1008 大学院環境情報研究院	1010 大学院都市イノベーション研究院
1012 先端科学高等研究院	1015 総合学術高等研究院

その他の部局に所属する教員について部局コードがご不明な場合は、研究助成係までお問合せください。

2. 【研究計画】 適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

(1) 研究の位置づけ

特別研究員として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

< 留意事項 >

●申請内容ファイルは、日本語または英語で作成してください。ただし、英語版のフォーマットは申請書作成には使用しないでください。

Your statements must be in Japanese or English. However, do not use the English version format to prepare your application documents.

●電子申請システムで申請書を提出する前に、作成した申請書（PDF）をダウンロードし、内容に不備（誤字脱字、文字化け等）がないか必ず確認してください。

申請書はモノクロ印刷されたものが審査委員へ送付されます。グラフや図表を記載する場合は印刷時に内容が不鮮明とならないよう、作成にあたっては十分ご注意ください。

Before submitting your application documents via the JSPS electronic application system, be sure to download the converted PDF files to confirm that there are no flaws in the content, such as typos, formatting errors, or garbled characters.

In JSPS, application documents will be printed in monochrome and sent to examiners for screening. If you use graphs and figures in your documents, please take care to prepare them in such a way that their content will not be unclear when printed.

< 申請内容ファイルのよくある指摘事項 >

- ・申請者登録名が未記入
- ・ヘッダー、フッターが削除されている
- ・ページ番号がずれている
- ・文字化けしている
- ・文章が赤字で強調されている（モノクロ印刷すると黒字より薄くなります）
- ・図表がカラー印刷しないと読み取れない
- ・文章中に「、」と「,」が混在している

【以下、6 ページ目以降は省略】

「申請者登録名」を必ず記載してください。また、ページ数が正しいことを確認してください。（以降のページも同様）

Enter your name here as you entered in the “Name to be Registered” field on the “Application Information” screen. Check that the number of pages is correct. *Same as below

【研究計画】(続き) 適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、各事項の字数制限はありませんが、全体で2頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

(2) 研究目的・内容等

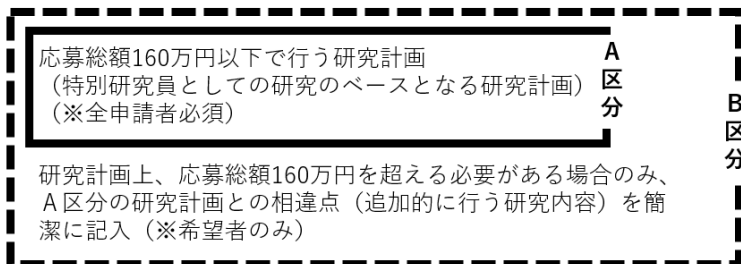
- ① 特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、特別研究員奨励費の応募区分（下記(※)参照）に応じて、具体的に記入してください。
- ③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
- ④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。
- ⑤ 研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

(※) 特別研究員奨励費の研究期間が3年の場合の応募総額は（A区分）が240万円以下、（B区分）が240万円超450万円以下（DC1のみ）。2年の場合は（A区分）が160万円以下、（B区分）が160万円超300万円以下。1年の場合は（A区分）が80万円以下、（B区分）が80万円超150万円以下。（B区分については研究計画上必要な場合のみ記入）

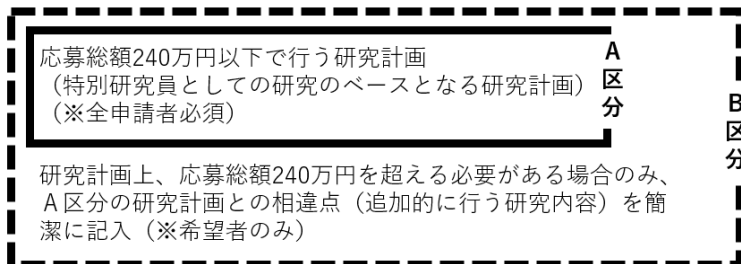
(注) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文及び図は申請書を作成する際には消去してください。

- ・(A区分)の研究計画は、必ず記入してください。その上で、(B区分)研究計画上、応募総額が(A区分)の金額を超える必要がある場合のみ、(A区分)の研究計画との相違点（追加的に行う研究内容）を簡潔に記入してください。

●応募区分に応じた研究計画のイメージ図 DC2で特別研究員奨励費の研究期間が2年の場合



●応募区分に応じた研究計画のイメージ図 DC1で特別研究員奨励費の研究期間が3年の場合



- ・(A区分)と(B区分)のどちらを選択したかは、特別研究員の選考における審査及び特別研究員奨励費の審査に影響はありません。
- ・海外の研究者との交流、海外での研究など海外研さんに関する計画がある場合には、積極的に記入してください。

申請書作成時には、赤枠内の説明文等を消去してください。（以降のページの赤枠も同様）

Delete these explanations in the red frame when preparing this application document. *Same as below

(研究目的・内容等の続き)

● ↑↑ヘッダーの指示書きは削除しないでください。

Do not delete the instructions on the upper part of the page.